



## 40〜74歳の国民健康保険加入者の皆さんへ 特定健診・特定保健指導が始まります

住民保険課 国保医療・年金係 ☎ 34・2097

**実施期間** 6月1日〜平成28年1月31日

**対象者** 町の国民健康保険に加入している40〜74歳の人  
(75歳になる人は誕生日の前日までしか受けられません)

生活習慣病は  
自覚症状なく進行します

糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病は、食生活や飲酒、喫煙などのさまざまな生活習慣が影響して引き起こされます。生活習慣病は、進行するまで自覚症状がないため「サイレント・キラー」と呼ばれています。

6月から始まる特定健康診査を受けて、早い段階から異常が見られた項目について対処していきましょう。

対象者に受診券を送付

対象者へ5月下旬に受診券を送付

しました。  
受診方法など詳細は、案内をご覧ください。

### 注意事項

- 現在、定期的に医療機関を受診している人も対象となります。
- 4月1日以降に国民健康保険に加入された人の受診券は、加入手続きをした月の約2カ月後に送付します。
- 国民健康保険以外の特定健康診査は、加入している保険者へそれぞれお問い合わせください。
- 特定健診を受診すると、人間ドックの助成は受けられません。

### 事故を防ぐために

## カセットボンベ・スプレー缶・使い捨てライターの出し方

清掃工場（環境管理課） ☎ 33・5003

もえないごみの収集日に、中身が残ったままのカセットボンベやスプレー缶・使い捨てライターなどがそのままもえないごみとして出されていることがあります。清掃工場での作業中や、ごみ収集車両への積み込み作業中に爆発・炎上し、火災事故が起こっています。

住宅地域で車両火災が発生すると、大惨事につながる恐れがあります。火災事故を未然に防ぐためにも、カセットボンベ・スプレー缶などを出すときには出し方を厳守してください。

カセットボンベ処理について、不明な点がある場合は、商品に表示されているメーカー、またはカセットボンベお客様センターにお問い合わせください。

▼カセットボンベお客様センター  
☎ 0120・14・9996  
平日 午前10時〜午後5時

### カセットボンベ・スプレー缶・使い捨てライターの出し方

①カセットボンベ・スプレー缶を完全に使い切り、振って音がしないことを確認してください。



②火気のない所で穴を開け、ガス抜きをしてください。



注意 ガス抜きは、火気のない風通しのよい屋外で行ってください。



③もえないごみの収集日に、中身の見える透明の袋に入れて出してください。

※使い捨てライターも使い切って（ガス抜きをして）から、もえないごみに出してください。



## 自然の中で過ごしてみませんか 小学生宿泊体験学習

生涯教育課（青垣生涯学習センター内） ☎ 32・6193

### 日程

8月26日(水)～27日(木)

町子ども会連絡協議会のシニアリーダーの指導のもと、大自然の中で野外炊飯やキャンプファイヤー、ハイキングなどを体験します。

**場所** 国立曾爾青少年自然の家

**対象** 町内在住の小学5・6年生

**定員** 80人(申込多数の場合は抽選)

**費用** 1500円

**申込方法** 往復ハガキで（応募は1人1枚）往信の裏面に郵便番号・住所・氏名（児童名）・学校名・学年・電話番号を、返信の表面に郵便番号・住所・氏名（児童名）を記入し、7月3日(金)必着で申込先に送付してください。

※7月25日(土)午前9時30分から説明会を開催します。

**申込先** 田原本町教育委員会事務局  
生涯教育課「小学生宿泊体験学習」係  
〒636・0247 田原本町  
阪手233の1（田原本青垣生涯学習センター内）

### 推進地区

校区	推進地区（自治会）
平野校区	南三笠
東校区	伊与戸
北校区	鍵
田原本校区	南八尾
南校区	宮森

## 地域ぐるみで健全な育成を 青少年健全育成推進地区を紹介します

生涯教育課（青垣生涯学習センター内） ☎ 32・6193

町では、人の温かさや優しさ、人と人とのつながりの大切さ、集団や社会のルールを守ることの大切さなどを子どもたちに育みたいと、家庭生活や学校教育、地域ぐるみの取り組みをおして青少年健全育成に取り組んでいます。

今年で31年目を迎える町青少年健全育成推進協議会の地域活動部会の活動として、各小学校区で1つ（または複数）の自治会を「青少年健全育成推進地区」として、毎年選定しています。

### 活動内容

- 自治会が、子ども会、老人会などと一緒にあって、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図るため、さまざまな活動を地域に定着させます。

- 年1回「青少年健全育成懇談会（育成懇）」を開催し、保護者をはじめ地域の人々や学校・幼稚園関係者と話し合っています。

- 毎年3月に「青少年健全育成の集い」を町で開催し、1年間の活動内容を、校区ごとに発表します。

